

平成 29 年度 12 月

一般社団法人大阪臨床整形外科医会理事会 議事録

日時： 平成 29 年 12 月 2 日（土） 15：00～18：00

場所： ハービス PLAZA 5 階（8,9,10 号）会議室

会長：前中孝文

副会長：小林正之、白木隆士、長谷川利雄、藤本啓治、増田 博

理事：石井正治、上野憲司、右近良治、大島正義、太田信彦、大成浩征、

萩野 晃、貴島浩二、岸本成人、木下裕介、栗本一孝、古瀬洋一、

清水広太、神藤佳孝、田上実男、調子和則、中川浩彰、西澤 徹、

堀口泰輔、宮内 晃、宮崎 浩、宮田重樹、森本清一、矢倉久義、

山口康二、山口眞一、山本 哲、梁 裕昭、吉村弘治、和田孝彦

監事：黒田晃司、松矢浩司 特別出席者：天野敬一、早石雅宥

欠席者：日下昌浩、茂松茂人、中野晋吾、永田行男、西川正治、宮島茂夫、

森下 忍（敬称略）

定刻になり前中会長の宣言により議事に入った。

## [協議事項]

### 1、研修会予定

増田副会長

303 回研修会から 305 回研修会までの研修会、および 306 回研修会から 313 回研修会までの日程が承認された。

### 3、定款運用規則の条文追加

藤本副会長

1. 役員の年齢について定款運用規則 第 14 条を追加する。

2. 役員選挙規則の変更条文

選挙権及び被選挙権の一部変更する。

定款に関して総会案件として理事会では異議なく承認された。

### 4、一般社団法人大阪臨床整形外科医会定款 変更条文

藤本副会長

役員の種類 第 24 条 法人の理事および監事の数を変更する。

第 42 条 常任理事の数も変更する。

定款に関して総会案件として理事会では異議なく承認された。

## 2、平成30・31年度 一般社団法人大阪臨床整形外科医会 人事案

長谷川副会長

長谷川副会長から平成30・31年度 一般社団法人大阪臨床整形外科医会 人事案が紹介された。(敬称略)

### 1. 理事候補

新理事に岸本英樹、田中富弥、邊見俊一、宮口正継、山本善哉の5名

退任理事は太田信彦、宮内晃、西川正治、永田行男、栗本一孝(→監事)

### 2. 業務執行役員候補は、次期会長に増田博会長代行、新副会長に木下裕介理事

### 3. 常任理事候補に堀口泰輔、貴島浩二、木下裕介が追加

### 4. 監事等候補では新監事に栗本一孝、副議長に大島正義、裁定委員に天野敬一が追加

### 5. 大阪府医師会

### 6. 日本臨床整形外科学会役員・各種委員会推薦委員

### 7. S L O C

### 8. 日本整形外科学会

### 9. 日本運動器科学会

### 10. 大阪症例検討委員会委員

大島正義、岸本成人、古瀬洋一、山口眞一、神藤佳孝

### 11. 超音波セミナー

大島正義、山本善哉

### 12. 各種委員会 (担当副会長、常任理事、委員長)

1-4に関しては総会承認が必要であるが、理事会では候補者として特に異議無く承認された。

## 5、整骨院違法広告に対する保健所への要望書と通知書

宮崎理事

宮崎理事から河内長野市の整骨院に対する投書(クレーム)に関して報告。その後の対応で河内長野医師会への連絡、保健所への要望書、保健所所長から整骨院への通知書(注意)に至った経緯が説明された。最終的に保健所からの注意となり宮崎理事の効率よい判断であったとして特に異議無く承認された。他の地区医師会においても同様の要望書が提出されるとありがたい。

## 6、OCCOA 会報と名簿の協賛広告について

宮崎理事

平成29年度OCCOA会報(第43号)、OCCOA名簿作成で出費が増大することに対して

1、広告料の値上げ、2、協賛広告を増やす、3、印刷料の値下げなどが検討された。  
現実的には協賛メーカーを増やすことを検討していく。  
特に異議無く承認された。

## 7、骨と関節の日イベント

山口（眞）理事

平成 30 年 10 月 6 日（土）14 時半～16 時半に大阪府立図書館ライティホールで予定

演題 演題 1（仮）ロコモティブシンドロームと関節リウマチ 山口理事

演題 2（仮）ロコモ体操をしてロコモティブシンドロームを予防 梁理事（仮）

協賛の中外製薬が会場経費全額負担である。

特に異議無く承認された。

## 8、交通事故診療（コミック版）を研修会で販売する件

堀口理事

交通事故診療（コミック版）の申込書を研修会で配布する。

特に異議無く承認された。

## 9、レジメ委員会について

木下理事

29 年 12 月 29 日ハービス PLAZA で 4 時半から 5 時半に開催。

特に異議無く承認された。

## 10、各種委員会報告

木下理事

3 月理事会で各種委員会の委員長は 1 年間の仕事内容を報告する。

特に異議無く承認された。

## 11、その他

前中会長

## [報告事項]

### 1、会員動態（前回の理事会以降）

小林副会長

一般会員 472 名 顧問 9 名 名誉会員 13 名 計 494 名 （平成 29 年 11 月末現在）

平成 29 年 9 月 1 日以降の新会員

・伊東靖宣 堺市堺区 伊東整形外科クリニック 9 月 30 日入会 近畿大学卒

・市村善宣 枚方市 医療法人讃高会たかいクリニック 10 月 20 日入会 大阪医大卒

平成 29 年 9 月 1 日以降の退会者

小野興三郎(池田市) 亀頭正樹(吹田市) 榎本高明(大東市)

## 2、平成 29 年度第 4 回一般社団法人 JCOA 理事会

長谷川副会長

平成 29 年 10 月 1 日（日）

場所：ANA クラウンプラザホテル大阪

### 【審議事項】

1. 平成 30 年度定時社員総会の開催日について（田辺）  
平成 30 年 6 月 10 日（日）→承認
2. 平成 33 年度学術集会及び研修会の開催地について（長谷川）  
平成 33 年度学術集会：東北 研修会：中部→承認
3. ノイロトロピン錠剤及び注射液の基礎的医薬品規程に関するお願いについて（新井）  
販売後、錠剤が 30 年、注射剤が 67 年経過し、薬価が下がり続け不採算になるための処置。要望書を JCOA から厚労省に提出する→承認

### 【報告事項】

1. 第 30 回 JCOA 生命共済制度の募集について（廣瀬）
2. 第 30 回 JCOA 学術集会報告（長谷川）
  - 参加者数 1,822 (医師 1,289、メディカルスタッフ 533) 過去最多

### 【日整会理事会】

ロコモの定義（藤野圭司）

少し混乱が見られるとの説明があったが、下記が現状の定義として適切と思う（私見）

「運動器の障害により、移動能力\*の低下をきたした状態\*\*

\*：立つ・歩く・走る・座るなどの移動に関わる機能

\*\*：進行すると要支援・要介護となるリスクが高くなる

（2017/9/7 日整会記者説明会 山崎正志理事長スライドより引用）

### 【整医協報告事項】

現在のところ全体の約 45%の加入率 60%ぐらいを目標に

## 3、第 6 回日整会理事会

11/16・東京 長谷川副会長

### 1. 専攻医の登録状況

- 1 次応募数 519 人（定員：1,024）
- 都市部（東京、神奈川、愛知、大阪、福岡）で定員以上の施設は二次募集できない
- 地域（都市部以外）は、定員に達しても二次募集できるように専門医機構に要請する

## 2. 整形外科症例調査検討委員会

- 日整会データベースのあり方について検討
- 今後、保存療法の登録も必要なので、JCOAに委員の推薦を要請する。

## 3. 教育研修委員会

- 取得単位の制限の撤廃（1日あたり、1学会あたり）が機構認定＋学会認定専門医にも適用
- 日整会3学会のシンポジウム・パネルに1単位認める（入退室時ともチェック）
- e-learningも今後進める（14分野を中心に）
- 14-4分野についての文言追加→文化講演なども14-4として申請可能となる。
- 成分化されていないが、14の全分野の単位を取得することは今後も必須となる模様
- 機構認定専門医には学術総会の参加は必須ではない（学会認定専門医は必須）。

## 4. 各研修会の収支状況

### 4、平成29年度第2回学術研修委員会

堀口理事

日時：平成29年9月24日（日）

場所：日本臨床整形外科学会事務局2階「会議室」

理事会審議付帯事項：

1. 平成33年度開催の第34回学術集会、第48回研修会の開催地区について  
平成33年度学術集会是東北地区、研修会は中部地区
2. 平成28年度研究助成における研究期間延長依頼について

委員会報告事項：

1. 理事会報告
2. JCOA学術集会（東京）報告
3. 第31回JCOA学術集会（鹿児島）準備状況報告

#### （1）開催概要

- ① 会期：2018（平成30）年7月15日（日）～7月16日（月・祝）
- ② 会場：城山観光ホテル
- ③ テーマ：桜島学会・鹿児島 ～キバレ！整形外科～

#### （2）プログラムについて

#### （4）一般演題登録

2017年（平成29年）12月1日（金）開始を予定

4. 論文査読について
5. 学術研究助成 研究報告・会計報告
6. 学会功労賞、学術賞、学術奨励賞の募集について

委員会決議事項（協議事項）：

1. 第92回日整会学術総会（札幌医科大学：in 横浜）でのJCOAによるシンポジウム・パ

ネルディスカッションと教育研修講演演題案について

2. 今後の学術集会、研修会の開催予定地区は次のとおりとした。

- ・ 平成 30 年度学術集会は九州、研修会は関東
- ・ 平成 31 年度学術集会は近畿、研修会は中四国
- ・ 平成 32 年度学術集会は中部、研修会は九州
- ・ 平成 33 年度学術集会は東北、研修会は中部

3. 平成 28 年度研究助成における研究期間延長依頼について

4. 学術賞、学会功労賞、学術奨励賞の委員会推薦者の選出

## 5、第 70 回 JCOA 近畿ブロック会議

堀口理事

日時：平成 29 年 11 月 18 日（土曜日）

会場：ハービス PLAZA 6 F 貸会議室

当番世話人：滋賀県臨床整形外科医会 会長 麻生伸一

会議出席者：50 名（大阪 15 名、奈良 8 名、和歌山 6 名、京都 7 名、滋賀 7 名、兵庫 7 名）

報告事項

(1)平成 29 年度第 1 回スポーツ・学校保健委員会（滋賀 麻生伸一）

平成 30 年度に開催される第 31 回 JCOA 学術集会（鹿児島）における第 16 回スポーツ医懇談会は、午前中にパネルディスカッション、その後にランチョンセミナーという形式に変更予定。

(2)平成 29 年度第 1 回学校保健運動器検診委員会（兵庫 山下仁司）

今年度の運動器検診（二次検診）のアンケート調査結果について検討。サンプル数は昨年の半数ほどであったが、傾向は昨年度と大きな違いはなかった。サンプル数の減少の原因は、校医が慣れてきたことにより整形外科への紹介が減少したことや、学校現場での指導力の低下、JCOA 会員の関心の低下等が指摘。運動器検の継続の為、今後もアンケートを継続し結果を広報することが重要。

(3)第 1 回 JCOA 災害医療チーム研修会開催のご案内（兵庫 山下仁司）

災害医療チーム検討委員会を設置し検討をすすめることになった。第 1 回 JCOA 災害医療チーム研修会が平成 30 年 1 月 21 日に開催されることになり、近々各県からの参加者を募集する予定である。

(4)「骨と関節の日」行事報告（各府県担当者）

議事事項

(1)近畿ブロック会 理事推薦および方法について（大阪 長谷川利雄）

2 期 4 年での理事を推薦しては如何か。→意義なく決定された。

(2)第 32 回 JCOA 学術集会基本構想について（奈良県 田中幸博）

(3)運動器リハセラピスト研修会開催について（京都府 原 浩史）

**6、阿倍野区民健康講座**                      9/24・大阪                      **神藤理事**

**7、平成29年度大阪府医師会医学会総会 一般演題発表**  
**神藤理事**

「大阪臨床整形外科医会会員に対して行った災害時対応に関するアンケート結果と今後の  
防災対策への取り組み」                      大阪臨床整形外科医会 神藤 佳孝

「アベノ健康展でのロコモ度テストとロコモ対策アンケートから得られたロコモ症候群の  
特徴」—ロコモ度（0）、1、2の違いについて—                      阿倍野区医師会 中野 晋吾

**8、平成29年度第4回編集委員会**                      **宮島理事 永田理事**

日時：平成29年10月3日（火）20:00～22:00

場所：テレビ会議

**9、平成29年度第4回雑誌編集WG**                      **宮島理事 永田理事**

日時：平成29年10月3日（火）20:00 - 22:00

場所：テレビ会議

**10、2017年骨と関節の日イベント**                      **梁 理事**

日時 2017年(平成29年)10月14日(土) 参加者約150名。

演題① 「ロコモと運動器疼痛」—正しい体操で健康寿命を延ばそう！—                      梁 裕昭

演題② 「みんなでロコモ対策ロコトレをしよう」                      宮田重樹

**11、第53回大阪整形外科症例検討会世話人会**                      **岸本理事**

世話人の後任として、神藤佳孝先生（阿倍野区）、山口真一先生（東大阪市）を世話人会の  
メンバーに加入

**12、第4回医療システム委員会・日本臨床整形外科学会シンポジウム**  
**岸本理事**

日時：平成29年11月12日（日）

場所：品川プリンスホテル3階「やまぼうし」

(1) 医業類似行為に関わる健康被害等の全国調査について

一日だけ全国その日の新患を対象に医業類似行為に関わる健康被害等の調査を実施することを提案。その結果をまとめエビデンスにする。

(2) 平成 29 年度日本臨床整形外科学会シンポジウム報告

### 1 3、学校保健総合支援事業

貴島理事

文部科学省からの委託により大阪府教育庁が実地している事業で運動器検診時のガイドライン（検診のフローチャート、保健調査票、事後措置等）の作成を行い、府立学校、及び市町村教育委員会の取り組みの支援を担当。事後措置に関して OCOA の二次検診協力医のリストをガイドラインに添付することが了承された。

### 1 4、OCOA40 周年記念誌編集委員会

宮田理事

日時：2017 年 10 月 29 日 場所：マイドームおおさか  
原稿も集まり、現在作成中

### 1 5、広報委員会

宮田理事

日時：11 月 25 日（土）  
44 号の大阪臨床整形外科医会会報について検討を行った。

### 1 6、OCOA 秋季ゴルフコンペ

上野理事

日時：平成 29 年 11 月 3 日（祝・金）  
場所：天野山カントリークラブ  
優勝：山本哲先生  
参加者 9 名  
会計報告され承認された。来年度より宮崎理事が担当

### 1 7、第 1 1 回運動器リハ・セラピスト資格継続研修会

上野理事

日時：11 月 12 日（日）午後 1 時から 5 時半  
場所：梅田スカイタワー・イースト 33 階 エーザイオフィス  
参加者 申込 180 名 当日出席 176 名 会計報告され承認された。

### 1 8、第 7 回 OCOA 療法士会研修会

白木副会長

日時：平成 29 年 11 月 5 日（日） 10:00 ～15:40

場所：大阪産業創造館 4階 イベントホール

参加者：参加者 105名（会員 32名(役員 13名含)、非会員 63名、学生 10名)

## 19、平成29年度 第3回 IT 戦略委員会

白木副会長

日時：平成29年11月13日（月）

場所：テレビ会議 出席 10名 欠席 2名

★理事会審議付帯事項

★委員会報告事項

★委員会決議事項

今後のサーバーの管理の検討が話題となっている。

## 20、40周年記念事業収支

白木副会長

40周年記念事業の収支について報告があった。

## 21、 第7回大阪マラソン

荻野理事

大会運営結果（2017.11.26）と会計報告があり、承認された。

次回 第8回大阪マラソン 2018年11月25日

## 22、研修会実施報告

増田副会長

ロコモ対策「運動器疾患／骨・関節フォーラム」、300回記念研修会、301回研修会&40周年記念講演会、302回研修会の報告が行われた。

★理事会の終了にあたり、監事から理事への慰労と謝辞が述べられ、今回の理事会の成立が承認された。

この議事録が正確であることを証するため、定款第 40 条の規定に従い、会長及び監事が署名、押印する。

平成 年 月 日

会長 印

監事 印